

NEWモデル登場!

PanoACT-ART Plusシリーズとは、最先端CdTe-CMOS半導体検出器および、2.5次元相当の鮮明な画像表示を可能にしたPanoACTソフトウェアを搭載したデジタルレントゲン装置です。  
医療機器業事認証番号：223AGBZX00032000

# PanoACT-ART Plus<sup>シリーズ</sup>

照準は、可能性のその先へ

デンタル  
X線撮影

パノラマ  
断層撮影

1台で

セファロ  
撮影

業界初!!

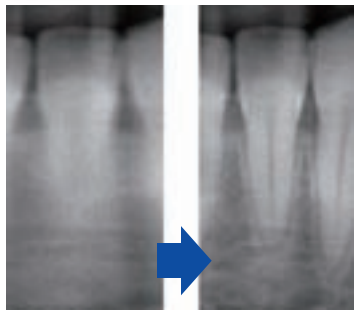


新発売

在宅診療のための  
ポータブルレントゲン  
アクシオンレクスター-S



オートフォーカス機能



Before

After

## 2種類の保険請求が可能

※ただし1回の撮影で、パノラマ断層撮影とデンタルX線撮影の診療報酬を同時に算定することはできません。

PanoACT-ART Plusシリーズは、「デンタルX線撮影装置」と、「パノラマ断層撮影装置」の両方で認可を受けた装置のため、2種類の特定診療報酬算定医療機器の区分で保険の適応ができます。1回の「パノラマ撮影」から、領域を選択し「デンタル撮影」へ画像を再構成します。



パノラマ画像を撮影します。



罹患部位あるいは罹患領域を選択し、PanoACT機能で最適化した後、画像を保存します。



画面上(フレーム)に、それぞれ単一画像を貼り付けて、活用・保存することができます。



テンプレート・フレームが完成。  
※貼り付ける枚数は任意に設定できます。

## iPad<sup>®</sup>で説明! LSC PanoACT接続キット for iPad

DICOMフォーマットで管理しているため、iPad上の「OsiriXビューワー」で閲覧する事ができます。無線LAN (Wi-Fi) 接続だから説明場所を選ばず、チェアサイドでの説明はもちろんのこと、先生の個室や待合室、レントゲン室の前等、場所を選びません。一度iPadにダウンロードされた画像は本体に保存されますので、クリニック外にも持ち運べます。ご自宅でも閲覧したり、勉強会の事例検討にも使用出来ます。

あのiPad上にPanoACT-ART Plusシリーズで撮影したデンタルやパノラマ画像を表示します。患者様への治療説明に最適です。 ※iPadは、Apple, Inc.の商標です。



ワールドデンタルショー・キャンペーン実施中

「アンケートにお答え頂くと、もれなく粗品を進呈！」

展示ブースNo. A-36

有効期限 12/10のお申込み迄